

◆一連の不祥事に対する区長の基本姿勢と今後の対応について

①不祥事の受け止めと、区長の責任は。②非常事態と言える状況にあつては、関係職員の見解も含めた人心一新の措置が必要だが考えを。③金銭管理の進め方と現場職員の具体的な対応は。

①着実に組織を立て直し、区民の期待と信頼に応えることが使命。②厳正に対処し、人事面での対応も検討。

◆会計管理 ③金銭管理対策委員会により内部統制を強化。

◆平成26年度予算編成に向けた基本方針と財政の見通しについて

◆基本方針と財調や特別区民税などの見直しを。 ①長期計画の達成を目指す。財調は今年度と同程度を期待。税収は、平成25年度

◆練馬が目指す将来像について

①区政を取り巻く状況変化の認識は。②少子高齢社会対策や都市基盤整備の対応を。③新たな長期計画策定を。④財政運営は。⑤事業本部体制は。⑥資材の高騰や不足、人員の確保対応を。⑦区民が夢

①社会保障と税制を一体化した消費税率引き上げ等が影響。②将来見据え積極的に推進。③現計画と並行し検討。④健全性、持続可能性を堅持。⑤効果的運営に努める。⑥的確な対応。⑦取り組む。

◆職員組織管理について

◆組織管理の規定と管理職が人材育成会社等で研修を。 ◆総務 管理責任と役割を規定。民間力を活用した研修を導入。

◆平成26年度の予算について

◆当予算をやや上回る見込み。 ◆地方法人課税の見直しによる区への影響について

◆区有財産の有効活用について

◆子どものために、幼稚園跡施設の検討と活用を考えを。

◆区有施設を活用した財源確保について

◆広告事業の導入を。

◆消費税率の引き上げについて

◆今後の具体的な対応策は。

◆子育て支援について

◆待機児童ゼロの達成見込みと整備の完了時期は。

◆現在動向と、協議に臨む所見を。

◆特別区の行政需要に見合った算定を、都に強く主張。

◆東京オリンピック等開催に向けた検討委員会を。

行政改革を見据えた 新年度の予算編成を！

練馬区議会自由民主党 関口和雄

保育園・学童クラブの 待機児童をゼロに！

練馬区議会公明党 宮原義彦

◆東京オリンピック等開催に向けた検討委員会を。 ①東京オリンピック等開催に向けた検討委員会を。 ②区の魅力を掘り起こす仕組みを。③公共交通網の拡充と道路ネットワークの整備を。 ◆区民生活 ①体制を構築。②資源発掘のため、体制強化を

と、安全安心な放課後生活の実現を。 ◆教育長 ①ニーズ調査で保育需要を精査し、示す。②成果や課題を検証し、検討する。③④受益と負担の観点も含め、施策の充実を検討。⑤26年4月に約200人増加と試算。通年型の居場所作りで実現を図る。 ◆公共交通の充実について

◆女性のキャリア支援と成長戦略について

◆女性職員の職場環境の整備と区女性職員および区民のワーク・ライフ・バランス調査を。

◆平成22年に行動計画を策定し、職場環境の整備に努めている。来年度、職員の調査と区民意識意向調査を実施。

◆区内企業にとつて有

◆計画を総括し、見直しをすべき。

◆公共交通空白地域改善計画について

◆計画を総括し、見直しをすべき。

ベッドタウンから 「暮らしやすい街・練馬」へ！

練馬区議会自由民主党 小川けいこ

◆積極的に検討する。 ◆取得する。 ◆区民生活 新たな農業経営の可能性があり、先進事例研究。 ◆動物に関する施策について

大江戸線延伸の実現と バス交通の整備を

練馬区議会公明党 斉藤静夫

◆延伸事業を平成27年までに着手すべき。 ◆早期着手を都に強く要請すべき。 ◆延伸の早期実現へ向け、大泉学園町のまちづくりの推進を。 ◆大江戸線延伸の視点で大泉学園地域の乗り合いタクシー

平成25年第四回定例会の一般質問は、12月2日・3日・4日の3日間、11名の議員が行いました。ここでは質問と答弁の要旨を掲載しています。全文は1か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所西庁舎1階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子は区議会ホームページでご覧になれます。ぜひご利用ください。

◆**来年度予算について**

① 区の現在の財政状況と来年度予算編成の考えは。② 全事務事業の見直しの進捗状況と内容は。③ 補助金事業の成果指標の設定状況は。④ 補助金見直しは例外なく検討対象に。

◆**区長** ① 財政の硬直化が進行長期計画の目標達成を目指す。

◆**企画** ② 最終的な整理段階、来年度以降の予算に反映。③ 来年度に見直し。④ 全事業について不断の見直しが必要。

◆**オープンデータについて**

① 公的機関が保有するデータの二次利用が可能となるオープンデータの推進を。② 推進のため専門チーム設置を。③ オープンデータを活用した区民・団体・企業等の活動の可能性の考えは。

◆**企画** ① ② 一定の環境整備がされた段階で、練馬区情報化

◆**区長の基本姿勢について**

① 消費税の消費生活への影響は。② 情報公開の責務と特定秘密の取り扱い。③ 不祥事が続く組織的な緩みの原因は。

◆**区長** ① 区民生活に様々な影響。② 条例等に基づき非公開。③ 管理者の意識低下。

◆**区の強行開催について**

練馬まつり雨天決行や出店料返金の判断基準は。

◆**産業経済** 安全な運営等の要素を総合的に勘案し、判断。

◆**消費者教育について**

「消費者市民社会・消費者教育」の認識と取り組みは。

◆**産業経済** 重要と認識。協働して消費者講座等を展開。

◆**男女共同参画について**

① 2014年に女性労働実態調査を。② 条例に基づく男女共同参画苦情処理機関を。

◆**広聴制度について**

① 区民の声や要望に向け、区の広聴体制の充実。② 第三者機関を設置し、適正な対応が区民サービス向上と考える。

◆**区長室長** ① 広聴専門員制度や苦情調整委員を設置し、対応している。② 他自治体の先事例も研究し、検討する。

◆**児童相談所の移管について**

① 区内の子育て関連施設等の充実と連携は。② 区への

期を検討。② 男女共同参画推進懇談会等で意見をいただく。③ 区民事務所・出張所について

◆**区民事務所・出張所について**

① 11郵便局同時の委託は無課。庁内体制と誤送信対策は。② 窓口兼用、複数局員対応の個人情報保護対策は。

◆**区民** ① 税証明は税務課、他は戸籍住民課で一括受信。② 専用回線使用や局員の研修等。

◆**障害者差別解消法について**

① 差別的取り扱い禁止・社会的障壁の除去が義務になる。合理的配慮の認識は。② 障がい者政策の転換を踏まえ、次期計画をどう策定するか。

◆**教育長** ① 適切に対応できる

◆**移管に向け、金沢市のような福祉・教育部署の体制構築は。**

◆**教育長** ① 関連組織の緊密な連携のもと、さらなる相談体制の構築に取り組む。② 先行事例として今後の参考とする。

◆**区立小中学校の二学期制見直しについて**

① 改めて二学期制を導入した理由は。② 教育課程検討委員会の検討状況と結果公表時期は。③ 三学期制へ戻す考えは。

◆**教育長** ① 授業時数の確保と教育活動の充実を目指した。② アンケート結果を踏まえて協議中。今年度中に答申予定。

◆**協議を重ねて、方向を示す。在宅医療と介護の充実について**

① 病床数、介護施設確保と併せ、在宅療養のさらなる普及啓発活動を。② 在宅医療・介護の担い手不足の課題と人材確保の考えは。③ 第5期高齢者保健福祉計画は将来像が見えづらい。将来的なケアシステムの具体像や目標時期の早期提示を。

◆**福祉** ① 在宅療養推進協議会で、具体的な検討を進める。② 看護師とヘルパー確保が困難。就職面接会等、事業の充実を検討。③ 次期計画の中で示す。

◆**小中一貫教育について**

区が目指す小中一貫教育のあり方、理念、推進方法は。

◆**教育長** 小学校から中学校への環境変化による課題の解決策として実践。区にふさわしい小中一貫教育に取り組み、順次、全小中学校に拡大する。

◆**地域包括ケアの今後について**

① 充実した介護サービス実現に向け、国に対し財源保障を要求されたい。② 制度改正を受け、民間事業者への支援・連携を図りたい。

◆**区長** ① 国等へ要望し財源確保に努める。② 健康福祉

◆**健康福祉** ② 多様な事業主体の経営の安定や

◆**小中一貫教育について**

区が目指す小中一貫教育のあり方、理念、推進方法は。

◆**教育長** 小学校から中学校への環境変化による課題の解決策として実践。区にふさわしい小中一貫教育に取り組み、順次、全小中学校に拡大する。

◆**地域包括ケアの今後について**

① 充実した介護サービス実現に向け、国に対し財源保障を要求されたい。② 制度改正を受け、民間事業者への支援・連携を図りたい。

◆**区長** ① 国等へ要望し財源確保に努める。② 健康福祉

◆**小中一貫教育について**

区が目指す小中一貫教育のあり方、理念、推進方法は。

◆**教育長** 小学校から中学校への環境変化による課題の解決策として実践。区にふさわしい小中一貫教育に取り組み、順次、全小中学校に拡大する。

◆**地域包括ケアの今後について**

① 充実した介護サービス実現に向け、国に対し財源保障を要求されたい。② 制度改正を受け、民間事業者への支援・連携を図りたい。

◆**区長** ① 国等へ要望し財源確保に努める。② 健康福祉

◆**健康福祉** ② 多様な事業主体の経営の安定や

◆**小中一貫教育について**

区が目指す小中一貫教育のあり方、理念、推進方法は。

◆**教育長** 小学校から中学校への環境変化による課題の解決策として実践。区にふさわしい小中一貫教育に取り組み、順次、全小中学校に拡大する。

◆**地域包括ケアの今後について**

① 充実した介護サービス実現に向け、国に対し財源保障を要求されたい。② 制度改正を受け、民間事業者への支援・連携を図りたい。

◆**区長** ① 国等へ要望し財源確保に努める。② 健康福祉

◆**健康福祉** ② 多様な事業主体の経営の安定や



◆**区長の基本姿勢について**

国民の目・耳・口塞ぐ憲法違反の「秘密保護法案」に区は反対の声を上げよ。

◆**区民生活支援対策について**

① プレミアム商品券の復活を。② 住宅リフォーム制度の創設を。③ 若年層の家賃補助を創設すべき。④ 区立庭球場の改修を区内業者優先で早急に実施せよ。

◆**産業経済** ① 景気動向の的確な把握に努め、実施の必要性を判断。② 都市整備

◆**都市整備** ② ③ 創設の考えはない。④ 地域文化

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

◆**特定秘密保護法案に区として反対の声を**

※産後レスパイト型事業...: 産後の母親に対して、産後ケアセンター等において休養(日帰り、宿泊、乳房ケア等)を提供する事業。

◆ねりま未来プロジェクト推進構想について

①練馬区のシンボルとしての「としまえん」をにぎわいの拠点に。②石神井川に船を浮かべ、桜の鑑賞を。③「としまえん」を東京都と密に連携をとり、大規模防災拠点に。④練馬駅・練馬総合運動場・豊島園を総合的、一体的な整備の推進を。

◆区長「にぎわい」の拠点となるよう、地元の見解を踏まえた検討を都に要望する。

②将来的な課題と受け止める。③大規模避難場所機能を維持しながら、区の要望内容を検討する。④周辺地域を含めたまちづくりを検討する。

◆都市計画マスタープランの改定について

①様々な行政計画期間を持つ計画間の調整と、相互の整合性を図るべき。②東京都

◆区の内部統制について

関中学校で起きた通知表誤記載は大変遺憾。他の事務も含め多重チェック体制を。

総務 マニュアル・手引き等の策定・見直しの中で、多重のチェック体制を構築する。

◆将来の区立図書館のあり方について

国内外で図書館のデジタル化が急速に進展している。また、ツタヤを運営する企業に指定管理を委ねた佐賀県武雄市の公立図書館の取り組みは新たなにぎわいを創出している。これから更新を迎える図書館等本区施設は、前述のような環境変化など社会経済状況の進展を見極め、自由度と順応性の高い施設運営を目指す。そのために足枷となる交付金等に頼らず施設を更新する必要がある。考えを聞く。教育長 「情報拠点として、

未来プロジェクト推進で、にぎわいの街を!

練馬区議会公明党 光永 勉

との関係が深いマスタープランの改定は、都との連携を密にして改定されたい。③内容を精査して、優先順位をつけ作成すべき。④区内の東西格差の解消の内容を明記すべき。 区長室長 ③全庁的に対応。 ◆産後ケアについて

図る。②都の計画改定状況も踏まえ取り組む。③各地域の実情に応じ、優先課題等が明確になるよう努める。④区西部地域の都市計画道路の整備推進も改定内容に適切に対応。

◆色覚異常について

①色覚検査については、希望者を対象に個別で実施すべき。②教育現場において、

健康福祉

①先行事例を調査・検討。②S.A.N.G.O.さん事業の経験等を保健相談所事業に生かす。③シニア世代を活

区民に役に立ち、頼りにされる愛される「図書館」を基本理念とする今年6月策定の練馬区立図書館ビジョンに基づき、図書館サービスの充実に努める。自由度を高くする運営方法等は、重要な視点と認識し

◆区民ニーズと時代の流れを的確に捉えよ!

練馬区議会みんなの党 さわむら信太郎

区民の再生可能エネルギーへの意識は高まっている。先行自治体等の事例を調査・研究する。

◆区民の再生可能エネルギーへの意識は高まっている

①区民の再生可能エネルギーへの意識は高まっている。先行自治体等の事例を調査・研究する。②太陽光発電設備の設置補助事業の拡大等について考えは。③太陽光発電設備の設置希望者の一助とするため、今までの区の補助事業の効果を検証し、公表すべき。考えは。③学校校舎・体育館の更新時に、避難拠点であること、

用した事業の可能性を検討。 ◆若者就労支援について

①若者就労支援窓口の本化を。②若者就労支援事業のさらなる周知を。③就職応援「練馬版ジョブクラブ」の実施を。④都関連事業等と連携を図り、コンセプトを持った職業体験の実施と、参加人数の増加への取り組みを。

教育長 ①来年度から、地域若者サポートステーションに統合する。②事業の周知とともに、産業団体等への協力と連携を要請。③先行事例を参考に導入を検討。④協力企業や業種拡大への支援策を検討。

◆区幹部怠慢・職員不正頻発

区長は組織的緩みを認め謝罪し内部職員の管理統制を強化徹底するとして、区政運営の怠慢、たるみの最も顕著な姿は区長ら上層部にある。区長は決算議会中連日熟睡し何の答弁も無く区民は驚きと怒りだ。体力的に区政運営困難なら体制一新が必要。職員不正事件は教育部署で多発だが原因は都任命の教員と区意識のギャップに問題ありか。

総務 区を挙げて内部統制の強化を図り信頼回復に努める。 教育長 都任命教職員も区がサービスを監督。研修等の機会捉

◆区財政収入大幅減収で危機

法人住民税の国税化で都財政調整金の予想減額規模は115億円と巨額。経常収支率が約90%の区財政は予算用途が固定化、弾力性無く増大する

え、意識や資質向上に努める。 床設計計画が浮上した。同一施設内の医療目的病院と介護老健施設併設は患者の囲い込みと呼ばれ、役割上疑問だが、適切に支援が届くよう事務を執行。ひとりぐらし高齢者等実態調査を実施。高齢者相談センターを中核に、高齢者見守りネットワークを充実する。

◆公益通報者と特定秘密保護法

行政不正究明に内部告発は不可欠だ。区情報公開との関連を調査し明確に説明せよ。 総務 特定秘密の対象は国の安全保障に関する情報、国の職員等に限定され、区施策や職員との関連は少ないと認識。

◆高齢者センター建設は危険 大泉関越高架下は想定震度の巨大化とコンクリート劣化で危険だ。耐久年数が不明。危険暗い不安計画をなぜ強行。 企画 高速道路の安全管理は維持管理者等に十分確認し、安全快適な施設整備を進める。

◆生活保護・一人高齢者対策

経営計画は困難だが、老健100 区は万全な対策を求めている。 ◆生活保護・一人高齢者対策

区政を問う

一般質問(要旨)

地域行事の催行場所である点に留意し、その屋上のスケールメリットを最大限に生かし、緑化の前に大規模太陽光発電設備を設置すべき。考えは。

環境 ①区民ニーズと製品の開発状況を的確に捉え、対象設備を適切に選定し、長期計画等に基つき着実に補助事業を実施していく。②公表は有益。区が補助した家庭を対象にしたアンケート調査の結果がまとまり次第公表する。③改策の際には、緑化基準を満たした上で、太陽光パネル等の設備を設置できるよう設計し、建築を行っている。

特別委員会の行政視察

練馬区議会では、今後の行政施策の参考とするため、各都市への視察を行いました。

委員会名	視察日	視察先	視察目的
総合・災害対策等特別委員会	11月14日(木)	愛知県名古屋市	名古屋市守山スポーツセンターについて
	11月15日(金)	京都府京都市	京都市市民防災センターについて
医療・高齢者等特別委員会	11月13日(水)	福岡県久留米市	地域医療連携の推進等について
	11月14日(木)	福岡県古賀市	在宅医療ネットワークについて
清掃・リサイクル等特別委員会	11月14日(木)	岩手県陸前高田市	陸前高田市沼田地区二次仮置場について
	11月15日(金)	宮城県岩沼市	千年希望の丘について
交通対策等特別委員会	11月5日(火)	福岡県福岡市	地下鉄七隈線延伸事業について
	11月6日(水)		自転車利用環境の整備について

最重要審議で区長熟睡答弁なし、体制一新を オンブズマン練馬 土屋 としひろ

医療費や生活保護費の確保には徹底した歳出カットが必要。 区長 財政の健全化を改革の柱に、取り組みを強化。国の税制改正の動向を注視し、適切な財政運営に努める。 ◆西部の病院計画は不透明 200床回復期リハビリ病院計画は67床しか許可されず、経営計画は困難だが、老健100 区は万全な対策を求めている。 ◆生活保護・一人高齢者対策